

大歳エトセトラ149

## 日本画家 兼重暗香 と高島北海

### その1 高島北海～山下玄良の孫～

**山下玄良の孫** 昨年の11月の大歳まつりで紹介した「山下玄良」の孫に、日本画家で、長門峡を探索して世にだした高島北海がいます。山下玄良は「郷土大歳のあゆみ」の人物編にも載っていますが、吉敷郡黒川村（大歳朝田岩富）の生まれで、家業を継いで岩富で医業を行っていた人です。山下玄良が生きた時代は、江戸時代後半の宝暦5（1755）年～文化12（1815）年で、地域の医療に貢献し名医でした。岩富の医院の跡地にある顕彰碑（注1）には、玄良が医学を学んだ足跡や医業、また、博学多才で詩歌、漢詩を詠むなど文芸にすぐれていたこと、そして、藩医を断り、地域医療に専念した「人となり」についても書かれています。顕彰碑は玄良没後の2年後に、門人の有志たちが建立したものです。玄良は61歳（数え）で亡くなりますが、お墓は岩富の最明寺にあります。山下玄良には三男二女がおり、三男（良台）は医学や儒学を学んだ後、萩藩医・高島桃庵の養子となり、藩医を継ぎます。その良台の次男に高島北海（本名得三）がいます。北海は、ペリーの黒船が浦賀に来航する3年前の嘉永3（1850）年萩の江向に生まれます。父の良台は詩歌や書道、絵画等を好んだ人で、北海も父の影響を受け、幼い頃から絵画に親しみ、徳山藩の大場学僊（注2）に絵を学んだこともあります。

**技術官僚の時代** 北海は、維新後軍人を志した時期もありましたが、新政府の工部省に入り、明治5（1872）年の23歳の時に、兵庫県の生野銀山に赴任し、フランス人技師からフランス語や地質学・測量術を学び、明治7（1874）年には、日本で初めて山口県の「地質図」（注3）を著します。その後、内務省地理局、農商務省山林局に移り、技官として日本各地の地質や山林の調査に従事し、明治17（1884）年の35歳の時に、イギリスで行われた第1回万国森林博覧会に政府から派遣され、ヨーロッパ各地の森林を視察します。その翌年に、フランスのナンシー水利林業学校に入学し、4年間地質や植物について学びます。（注4）帰国した年に、北海は39歳で大場学僊の娘と結婚し、明治政府の技官として森林行政に携わりながら、地質や植物に対する深い造詣を生かした山岳風景画を描きます。

**53歳、東京へ** 北海は48歳で退官し、長府に隠棲して絵の先生などをしています。しかし、53歳の時に上京して、「日本美術協会」に入会し、北海と号して本格的に日本画に取り組みます。南画（文人画）を独学で学び、官僚時代に培った知識に基づいて写生に取り組み、清新な山岳風景を独自の画風を確立していきます。その間、文展（文部省美術展覧会）の審査委員も数回務めるなど、中央で活躍します。しかし、74歳の時に起きた大正12（1923）年の関東大地震を機に長府に帰省し、図画教師の傍ら、石柱溪・青島島・須佐湾など山口県内の景勝地を探訪し、紹介しています。（注5）そして、昭和6（1931）年、風邪の療養中に老衰が重なり、東京で82歳で亡くなります。

（注1）今年の3月に医院跡地が開発されるため、最明寺の墓地に移転。（注2）文政3（1820）～明治32（1899）年。徳山藩生まれ、刀工三好治兵衛の次男。（注3）「山陽山陰山口地質記事」。父良台の病気見舞いのため、故郷萩へ帰省する際に、往路（山陽道）と復路（山陰道）を観察した地質図。（注4）ナンシーはフランスの北東部の都市。当地のアール・ヌーボー（当時起きていた国際的な美術運動「新しい芸術の意味」）のひとりだったエミール・ガレ（ナンシー派）と交流をもち、互い影響しあっている。フランスの美術学校に屏風や水彩画など寄贈し、仏の文化に貢献したとして、教育功労勲章を日本人として初めて受賞している。（注5）長門峡は大正9（1920）年71歳の時に探索し、その後、私財で桜1万本の寄贈や約10キロの遊歩道を整備している。参考図書 「没後80年 高島北海展」 下関市美術館 「夢チャレンジ きらり山口人物伝 VOL.4」（財）山口県ひとづくり財団 「郷土大歳のあゆみ」（文責：大歳史談会 白上茂樹）



高島北海

# 交流センターだより



大歳地域交流センター  
公式X(Twitter)アカウント



人口 13,946  
世帯数 7,080  
(令和8年2月1日現在)

発行 大歳地域交流センター 電話(地域窓口) 922-4035 (行政窓口) 922-2461  
開館時間 8時30分～17時15分 メール ohtoshi@city.yamaguchi.lg.jp

## 令和8年度パソコン講座 参加者募集！

募集

令和8年4月から令和9年3月のパソコン講座（初級・中級）の新規受講者を募集します。受講生は1年を通して、パソコンの知識や操作を学びます。

4月から皆さん一緒に学習をスタートしますので、パソコン初心者の方もこの機会にぜひご参加ください！

※参加費無料です！

今回（令和8年度）も参加費は無料ですが、令和9年度以降については、有料化を検討しています。

※参加者多数の場合は抽選とします



【申込先】大歳地域交流センター（083-922-4035）

初級講座	中級講座	パソコン相談
<p>【内容】 基本操作、ワード基礎編、エクセル基礎編</p> <p>【日時】 第1・2・4・5 金曜日 10時～12時</p> <p>【募集】15名程度</p> <p>【申込期間】 3月2日（月）～3月23日（月）</p> <p>【開講式】4月10日（金）</p>	<p>【内容】 ワード応用編、エクセル応用編</p> <p>【日時】 毎週火曜日 10時～12時</p> <p>【募集】15名程度</p> <p>【申込期間】 3月2日（月）～3月23日（月）</p> <p>【開講式】4月7日（火）</p>	<p>【内容】 パソコンに関する疑問にお答えします</p> <p>【日時】 第3金曜日 10時～12時</p> <p>※受付は毎回10時～10時半まで</p>

金融機関の窓口で直接お申し込みください。

## 家族そろって交通災害共済に加入しましょう！

令和8年度

安心の毎日 わずかな会費で 最高100万円の見舞金

令和8年度 会員募集

【共済期間】令和8年4月1日～令和9年3月31日

交通災害共済とは、山口県内の全町と山口市、萩市、下松市、光市、長門市、柳井市、美祢市、周南市、山陽小野田市が共同で実施する共済制度で、加入者の皆さんが交通事故にあわれた場合、その会費から見舞金をお支払いする相互扶助の制度です。

山口県市町総合事務組合交通災害共済

★交通災害共済加入申込みにかかる個人情報の収集・利用・管理については、山口県市町総合事務組合個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、適正に取り扱います。

会費：年額 1人500円

加入受付：令和8年3月2日～

【申込書設置場所】

市生活安全課、各総合支所地域振興課、各地域交流センター及び各分館、大海総合センター

※申込みは、申込書を持参し、金融機関へ。

【問合せ】市生活安全課（083-934-2986）

# 食生活改善推進員 になりませんか

募集

食生活改善推進員は、健康的な食生活や健康づくりについて学び、自分や家族の健康づくりに役立てるとともに、地域の方に伝える中で、やりがいや生きがいを感じながら楽しくボランティア活動をしています。

食育に関心のある方、地域でのつながりが欲しい方におすすです。

全6回(6月～2月)の講座を受講後、翌年4月から会員になります。受講料は無料です!

詳しくは、地域交流センターに設置のチラシをご覧ください。以下までお問合せください。

【問合せ】市健康増進課(083-921-2666)

一緒に地域の方の健康や食生活を支えませんか?



# みんなの広場からのお知らせ

今回は鴻南地域包括支援センターの出前講座「健康教室」です。家庭でできる転倒・骨折の予防などについて、実技を交えて教えていただきます。

【日時】3月21日(土) 13時30分～15時30分

【場所】大歳地域交流センター2階 講堂

【講師】徳若 雅之先生

(山口コ・メディカル学院作業療法士)

【内容】

- ・体力測定(5m歩行、握力など)&血圧測定
- ・講座&実技(転倒・骨折予防、肩こり解消などについて)

【参加費】100円

【問合せ】大窪(080-2904-8193)



# 母推さんの子育て応援講座 おやこヨガ

要申込

ゆったり楽しく身体を動かしましょう

【日時】3月11日(水) 10時～11時  
(受付9時45分～)

【場所】大歳地域交流センター2階和室

【対象】およそ3カ月以上(首のすわった)～  
1才くらいまでの乳幼児と保護者

【講師】米屋 麻香さん

【定員】15組

【持ち物】

子どもの飲み物、おむつ、バスタオル

【申込先】大歳地域交流センター  
(083-922-4035)

【申込開始】3月2日(月)～



福祉に関するなんでも相談

# ふくまる相談室

相談料  
無料

山口市地域福祉課が市内10カ所に開設している「ふくまる相談室」が定期的に出張してきます!ご家族での困りごと、ご近所での困りごと、気になること、不安なこと心配ごとを専門の相談員へご相談ください。

開催日  
3月12日(木)  
9:00～12:00  
大歳地域交流センター内  
会議室  
※予約不要です

奇数月の  
第2木曜日  
9時～12時  
定期的  
に行います

ふくまる相談室  
(鴻南包括支援センター併設)  
☎083-934-3333  
平日8:30～17:00

ちょっと気になるのよ...



# おおとし見守り隊員 募集中

募集

～通学時の児童の交通安全にご協力ください～



【おおとし見守り隊とは】

おおとし見守り隊は、大歳地域の子どもたちや高齢の方などを危険から守るため、地域が一体となり見守り活動を行い、事故や犯罪のない明るい地域の実現を目指します。

【主な活動】

- ①児童の通学時等の安全を見守る交通安全活動
- ②高齢者などの日常生活時の安全を見守る生活安全活動

【問合せ・申込先】

大歳まちづくり協議会(083-920-1700)



# 林野火災注意報・警報の運用を開始!!

「林野火災注意報・警報」とは、ひとたび火災が発生すると、延焼拡大し甚大な被害の恐れがあることから、降水量が少なく空気が乾燥し、風が強い気象状況において、林野火災を未然に防止するために、注意報または警報を発令するものです。  
山口市では、令和8年1月1日から運用を開始しています。



## ◆発令中の規制

「林野火災注意報」：屋外での火の使用を控える必要あり(努力義務)

「林野火災警報」：屋外での火の使用が原則禁止

※違反した場合は、30万円以下の罰金または拘留に科される場合があります。

発令中は、以下の行為が制限されます。

- (1)山林、原野等において火入れをしないこと。
- (2)煙火を消費しないこと。
- (3)屋外において火遊びまたはたき火をしないこと。
- (4)屋外においては、引火性または爆発性の物品その他の可燃物の付近で喫煙しないこと。
- (5)山林、原野等の場所で、火災が発生するおそれが大であると認めて市長が指定した区域内において喫煙をしないこと。
- (6)残火(たばこの吸い殻を含む。)、取灰または火粉を始末すること。

## ◆発令対象期間

毎年1月1日～5月31日 ※空気が乾燥し、林野火災発生危険性の高い時期

## ◆発令時の周知方法

「林野火災注意報」

- ・山口市ウェブサイトへの掲載
- ・各消防署所にのぼり旗の設置、消防車等による巡回広報の実施

「林野火災警報」

- ・上記周知方法に加え、山口市防災メール、山口市ライン公式アカウントの配信
- ※たき火や草焼き等を行う場合は、事前に最寄りの消防署所へ届け出をお願いします。

詳細については、[山口市ウェブサイト](#)をご覧ください。

【問合せ】市消防本部予防課(083-932-2601)

3月16日(月)(予備日:3月17日(火))に榎野川・吉敷川で可動堰の点検が行われます。点検中は、増水など危険ですので、河川附近に近づかないようご注意ください!!



## 【大歳地区3月の行事予定】



- |                            |                            |
|----------------------------|----------------------------|
| 2日(月)燃やせないごみの日             | 26日(木)古紙ペットボトル分別収集(大歳①)    |
| 11日(水)育児相談                 | 27日(金)ぶっくん来館日(15:20～16:00) |
| 13日(金)ぶっくん来館日(15:20～16:00) | 31日(火)古紙ペットボトル分別収集(大歳②)    |
| 16日(月)金属・小型家電製品ごみの日        |                            |
| 21日(土)みんなの広場(13:30～15:30)  | ※木曜日はプラ容器包装分別収集            |

維新みらいふスタジアムヘレノファ山口の応援に行こう

3月1日(日)13時～VS鳥取 3月7日(土)14時～VS鳥栖 3月22日(日)14時～VS北九州 3月29日(日)14時～VS大分